

ミュージアム・パワー

高階秀爾・蓑豊 編

21世紀、美術館は生き残る!

美術館の現状、あるべき姿とその実現に向けての挑戦をめぐる各国の美術館トップによる白熱の討論“21世紀ミュージアム・サミット”（主催：かながわ学術研究交流財団*、日本経済新聞社）の記録。



四六判・上製 / 296頁
/ 2,500円 + 税
4-7664-1306-7 C3070

【主要目次】

ミュージアム・サミットの意義 福原義春

はじめに 高階秀爾／蓑豊

I ミュージアムは生き残れるか

- 1 二十一世紀のミュージアムの理念
マーク・ジョーンズ（ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館長）
- 2 文化の継承者としてのミュージアム
フランソワーズ・カシャン（前フランス美術館総局長）
- 3 ミュージアムの公益性と責任
ジェームズ・クノー（コートールド美術研究所教授・館長、シカゴ美術館長）
- 4 地域における市民と美術館
キャサリン・リー・リード（クリーヴランド美術館長）

II ミュージアムの「これから」

- 1 学芸員に何が求められるか
アルフレッド・バックマン（ボンビドー・センター国立近代美術館長）
- 2 生活のなかの美術館 ニール・ベネズラ（サンフランシスコ近代美術館長）
- 3 ミュージアムとマーケット
ロナルド・デ・レーウ（アムステルダム国立博物館長）

III ケーススタディ

- 1 スtockホルム国立近代美術館 ラース・ニッティヴ（同美術館長）
- 2 金沢21世紀美術館 蓑豊（同美術館長）
- 3 越後妻有アートトリエンナーレ、ベネッセアートサイト直島
福武總一郎（ベネッセコーポレーション代表取締役会長）

*現在は公益財団法人かながわ国際交流財団
〒240-0198
神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39 湘南国際村センター内
TEL 046-855-1820 <http://www.kifjp.org/>

慶應義塾大学出版会

〒108-8346 東京都港区三田2-19-30 TEL 03-3451-3584/FAX 03-3451-3122 <http://www.keio-up.co.jp/>